



不審者に備える!

昨日11日(月)は、不審者避難訓練を職員研修の時間に行いました。職員が不審者に備え、対応の仕方を知ること、素早い対応をとることができ、子供たちの安全を確保することができま

す。今回は東警察署からスクールサポーターのお二人を講師として招き指導・助言を仰ぎました。

今回の研修では、不審者対応の動画を学校側が作り、その対応の在り方はどうなのかを講師の先生から示唆をいただくという形をとりました。講師の先生方も「警察が準備した不審者対応のビデオを観ながら研修することはあるが、学校側が自分たちで考えて、不審者対応している映像を見るのは初めてです。」と言われました。自分たちで考えながら作ることで、さまざまな課題に気付くし、疑問も湧いてきます。それらを講師に質問し、不審者対応への学びを深めることができました。講師の方も「不審者と思ったら、ためらうことなく即警察に電話してください。」と言われ、素早い対応の必要性を感じました。その後、護身術も学ぶことができ、まさかのときの備えができたと思います。

私が教師になって数年後に、大阪の池田小学校で包丁を持った男が侵入し、子供や先生を追いかけ回して命を奪った事件がありました。1年生と2年生の児童が8人亡くなり、15人の児童と先生が大けがをしました。この事件がきっかけになり、不審者に対応する訓練や犯罪から身を守る訓練が学校で行われるようになりました。「まさか」というときに、どのように自分の命を守るか、日頃から訓練しておくことが必要だと感じた研修となりました。



図書整理お世話になりました

今日12日(火)の朝に子供たちの係活動や委員会の時間に校内を回っていると、図書室にPTAの図書担当の方々が活動されていました。図書の本の消毒作業を一冊一冊丁寧に取り付けていただきました。特に子供たちに人気のある本を中心に作業を行っていただきました。このような地道な作業によって、本に新たに命が吹き込まれ、子供たちの手に渡り、本から心の栄養を吸収することができるのだと思いました。子供たちにとって学校図書館は、読書をとおしてさまざまな知識を吸収するとともに、豊かな感性を育む大切な場所です。今回の取り組みによって、帯西の読書環境が益々充実してきました。本当にありがとうございました。

